

歴史文化と花のまち かわさき区

川崎区は、東海道五十三次の宿場町である旧川崎町、川崎大師平間寺の門前町である旧大師町、企業で働く人々の住宅地として発展してきた旧田島町の3地区と臨海部の埋立地で構成されています。明治時代から第二次世界大戦にかけて東京から工場移転等により市街地化が進み、戦後、臨海部では重化学工業地帯が形成されました。これに伴い、公害問題などさまざまな都市問題が生じましたが、環境改善に向けた取組を進め、現在では、過去の環境問題の経験で培われた高度な環境関連技術が生み出され、世界的なハイテク企業や研究開発機関が集積した先端産業都市の中核として成長を続けています。

臨海部の殿町地区では、国際戦略拠点「キングスカイフロント」として、ライフサイエンス・環境分野などの先端技術の研究開発拠点の整備が進められている一方で、東扇島地区では、市内唯一の人工海浜「かわさきの浜」を有する東扇島東公園や展望室からの夜景が「日本夜景遺産」に認定された川崎マリエンなどが市民の憩いの場になっています。さらに、臨海部の工場や事業所をはじめとした生産現場を訪れる産業観光の取組が、新たな川崎の魅力として脚光を浴びています。

市の玄関口である川崎駅東口周辺地区には、駅東西の回遊性の向上を図るため、北口自由通路の整備がされました。官公庁や商業・サービス業などが集積する中心市街地として充実した都市機能を有するなど、歴史・文化・産業などの魅力ある地域資源が豊富なまちです。

また、区の特徴の一つとして外国人住民が市内で最も多く、多文化共生のまちとしての特性を見ることが出来ます。



川崎区シンボルマーク

川崎区のイニシャル「K」をモチーフに、多摩川と東京湾の波、都心部の高層ビル群をイメージしています。

区の花・区の木

「区の花」ひまわり

誰もが親しみやすく、育てやすい花で、太陽に向かって育つ、元気で明るいイメージが、成長著しい川崎区と重なることから区の花に決められました。



「区の花」ビオラ

プランターや鉢等でも育てやすい、冬から春を彩る花で、楽器の「ビオラ」とも重なり、「音楽のまちかわさき」のイメージに合うことから区の花に決められました。



「区の木」銀杏

市役所通りをはじめ、学校や街路等で多く植樹されており、四季折々の様子を楽しむことができます。区民に身近な木として親しまれていることから、区の木に決められました。



「区の木」長十郎梨

大師河原が発祥の地とされ、大正・昭和の時代は代表的な梨の品種として多くの人々に食され親しまれました。地域の歴史と共に語り継がれるよう、区の木に決められました。



数字で見る川崎区

世帯数 128,277世帯 令和7年2月1日現在	人口 231,675人 令和7年2月1日現在	面積 40.25km ²	外国人住民人口 19,924人 令和6年12月末現在	世帯あたりの人員 1.80人 令和7年2月1日現在
---	---	---------------------------------------	---	--

◆表紙の写真◆

多摩川スカイブリッジ：川崎市殿町（キングスカイフロント）と羽田空港（羽田グローバルウィングス）をつなぐ橋です。／東海道かわさき宿交流館：「川崎区のみどころ」をご参照ください。／カルッツかわさき：多彩なスポーツイベント、大会や練習、レクリエーションなどに利用可能な大型屋内施設と、川崎市内で最大規模を誇る2,013席のシューボックス型文化ホールからなる複合施設です。／工場夜景：臨海部では多数の工場が密集しており、夜を迎えると様々なプラントに明かりが灯り、多くの人を魅了する景色は「工場夜景」として注目を集めています。お問合せは川崎市観光協会、電話 544-8229

川崎区マップ(令和7年3月発行)

発行：川崎市川崎区役所地域振興課
所在地：〒210-8570 川崎市川崎区東田町8番地
電話：044-201-3132 FAX：044-201-3209
URL：https://www.city.kawasaki.jp/kawasaki/
地図調製：株式会社 武揚堂



イベント カレンダー

Events Calendar

※掲載内容は変更になる場合があります。

かなまら祭

4月第1日曜日



金山神社のお祭り。4基の神輿がかけられ、子授けや縁結び、現在ではエイズ除けの祭りとして有名。

かわさきアジアフェスタ

4月中旬～下旬



川崎駅周辺市街地の商店街や商業施設などを会場に、アジア各国の食が楽しめるイベント。アジア交流音楽祭と同時開催。

はいさいFESTA

ゴールデンウィーク



川崎のゴールデンウィーク恒例の名物沖縄イベント。沖縄県外で滅多に触れることのない本物の沖縄文化を体験できる。

川崎大師風鈴市

7月20・21日前後



川崎大師境内特設会場で開催される夏の風物詩。日本全国の風鈴が一堂に揃い、境内に涼やかな音色を響かせる。

川崎山王祭

8月1日、2日から直後の日曜日



稲毛神社のお祭り。注目を集めるのは最終日の孔雀神輿と玉神輿の渡御だが、2日には関東では珍しい宮座式が行われる。

かわさき阿波おどり

10月第2土曜日



JR川崎駅東口で開催される川崎の秋の風物詩。銀座街、銀柳街他を10以上の「連」が独特なリズムで踊り歩く。

いいじゃんかわさき

10月



JR川崎駅東口周辺の近隣6商店街合同で開催される地元発の手作りイベント。市内外からたくさんの方の観光客で賑わう。

かわさき大師ウォークラリー

10月最終日曜日



大師地域周辺で開催されるイベント。名所・史跡をめぐるウォークラリーがメイン。回遊性向上にぎわいのあるまちづくりを目指す。

かわさき市民祭り

11月上旬



富士見公園一帯で開催される、飲食・食品・物販などの出店やステージイベント等々にぎわう市内最大級のイベント。

みんなの川崎祭

11月上旬



市役所通りを歩行者空間として川崎の魅力の音楽・スポーツや飲食等のコンテンツを楽しめるイベント。

東海道川崎宿スタンプラリー

秋



川崎駅東口周辺で開催される、東海道川崎宿の名所・史跡などを巡るウォークラリー。約20ポイントで実施され、一部ポイントではおもてなし等の企画も。